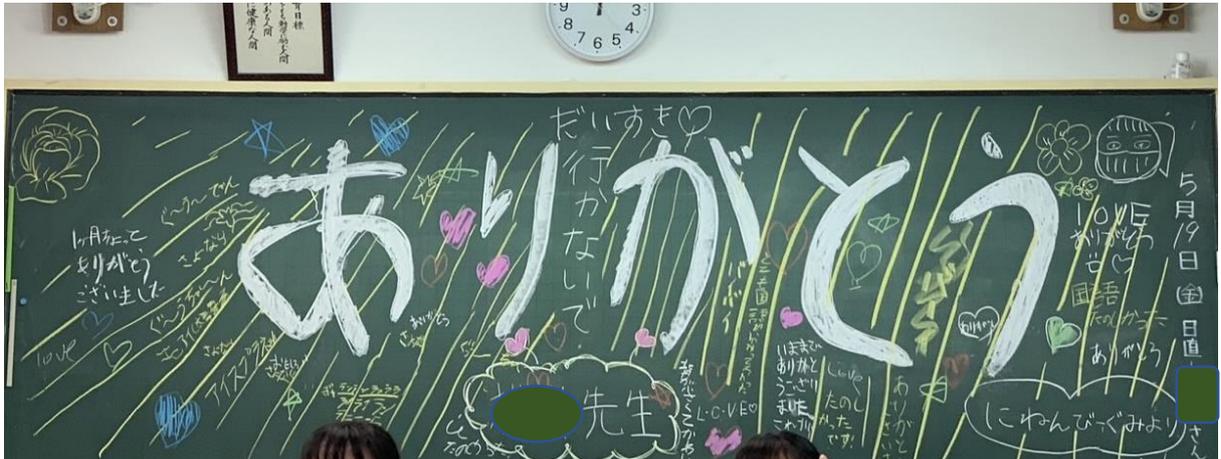


SMILE

令和5年度
西東京市立柳沢中学校
第2学年 学年だより
5月22日(月) No.6

M先生、お世話になりました



国語科のH先生がお休みしていた期間、1年生と2年生を担当してくださったM先生の授業が19日(金)で終了となりました。あるクラスの授業開始後、職員室に突然M先生が戻ってこられたので「どうしました?」とたずねると、「こんな嬉しいことが♡」と黒板に書かれたサプライズメッセージについて話されました。いつの間に?誰の発案?M先生は「短い間だったのに、わざわざ時間を使い、このようなサプライズをしてくださるなんて、もう、感激です」と本当に喜んでいらっしゃいましたよ。縁あって柳沢中の皆さんと授業をすることとなり、H先生とはまた違う国語の授業の楽しさ、難しさ、面白さを味わえたことでしょう。M先生から学んだことを今後に役立てていきましょう。

2年生初テストを終えて

先週の水、木曜日と中間テストが実施されました。進級して初めて臨んだテストはどうでしたか?4月に立てた学習目標や、学習計画表の目標欄に書いた内容は実行できたでしょうか。

2週間くらい前から試験範囲を気にしていた人、早速前の時間に出された課題を休み時間に解いている人、授業終わりに疑問に思った点を質問に来る人など、自分の力を伸ばしたい!と思い、実際に行動にうつせている人が増えたように感じました。一方で、ワークなどの提出物を当日の朝の準備学習でやっている人、テスト開始後すぐ、諦めて机に伏せている人、問題用紙や解答用紙にイラストを描いている人も見かけました。



「どうせやっても無理だし」という声も聞きますが、定期テストは、得点などで理解度を図るだけでなく、① 目標に自分から臨む姿勢を作る、② スケジュール管理をしっかりとる、という社会に出るときに必要とされる自己調整力を育てるものでもあります。また返却されたテストの解き直しをしましょう。授業は次々と先に進んでいき、前に戻って復習することは遠回りのようですが、次に進むためにも、これまで学んだ内容をしっかりと身につけておく必要があるのです。テストが一つの区切りです。テスト返却の時間や家庭学習で解き直し Timeを確保していきますよ。